

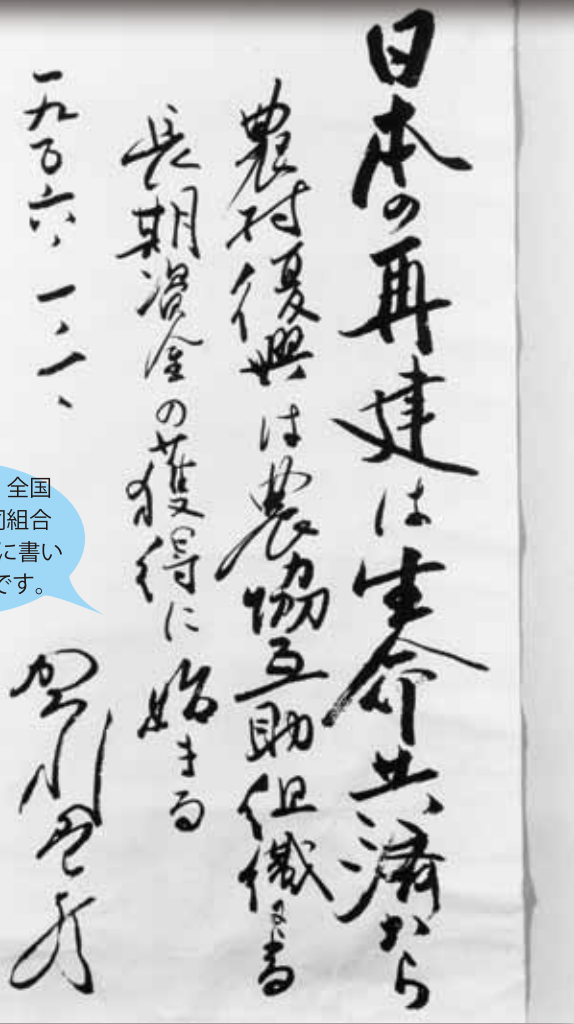
公開フォーラム

入場無料

国際協同組合年に向けて

賀川豊彦と 協同組合文化

賀川豊彦は、労働運動、農民運動、平和運動など、さまざまな社会運動に先駆的に関わりましたが、とりわけ協同組合運動はそれらを包含する一大社会運動でした。それは生産、販売、信用、保険、共済、利用、消費などの事業をとおして展開される壮大な社会改良運動であるとともに、人と人を結ぶ人格的・内面的価値に基づく精神的運動でもありました。賀川が「協同組合文化」と呼ぶゆえんです。われわれは、これをひとつの契機として、現代社会における協同組合のあるべき姿を探求したいとねがっています。



この写真は、全国共済農業協同組合連合会のために書いた賀川の書です。

第二回フォーラム ☆定員先着 120名

(事前申し込みは

日時：2011年9月21日(水) 必要ありません。)

13:00 ~ 16:00

会場：JA 共済ビル カンファレンスホール

挨拶：横井 義則

(全国共済農業協同組合連合会

代表理事理事長)

挨拶：矢野 朝水

(日本コープ共済生活協同組合連合会

代表理事理事長)

講演1 神野 直彦

(地方財政審議会会長、

東京大学名誉教授)

「スウェーデンのオムソーリに学ぶ

～人と人をつなぐ協同組合運動～」

講演2 本間 照光

(青山学院大学教授)

「共済文化～いのちとくらし、

社会を運営する力～」

【共催】賀川豊彦記念松沢資料館、共栄火災海上保険株式会社、社団法人全国労働金庫協会、全国共済農業協同組合連合会、全国労働者共済生活協同組合連合会、日本コープ共済生活協同組合連合会、日本生活協同組合連合会

【後援】賀川豊彦関係団体・協同組合連絡協議会、2012 国際協同組合年全国実行委員会

国際協同組合年に向けて 賀川豊彦と 協同組合文化



【第二回フォーラム会場への交通アクセス】
JA共済ビル カンファレンスホール
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-9
東京メトロ 有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」
4番出口徒歩 2分



神野 直彦 (じんの なおひこ) →
東京大学名誉教授 財政学・
地方財政論 地方財政審議会会
長、地域主権戦略会議議員、税
制調査会専門家委員会委員長、
日本自治学会会長 他。主要著
作として、『脱「格差社会」への
戦略』岩波書店、『希望の構想
一分権・社会保障・財政改革のト
ータルプラン』岩波書店、『財政
のしくみがわかる本』岩波ジュニ
ア新書、『教育再生の条件—経済
的考察』岩波書店、『「分かち合い」
の経済学』岩波書店 他多数。
2009年、紫綬褒章受章。



← 本間 照光 (ほんま てるみつ)
青山学院大学総合研究所所
長、経済学部教授。1948年北
海道に生まれる。著書に『社
会科学としての保険論』(汐文
社)、『保険の社会学-医療・
くらし・原爆・戦争』(勁草書房)、
『団体定期保険と企業社会』(日
本経済評論社)、他。論文「原
子力保険のパラドックス - 核時
代と原子力損害賠償制度」
(1982年3月)、「貧困の時代に
甦る賀川豊彦の思想」(『エコ
ノミスト』2009年12月22日号)
他、多数。

第一回フォーラムの報告



第一回フォーラムは、共栄火災海上保険㈱会議室を
会場にして開催され、約100名の入場者でほぼ満席と
なりました。会場をご提供をくださった、共栄火災海
上保険㈱社長の杉山健二氏と日本生活協同組合連合
会顧問・元会長の山下俊史氏より、それぞれ感銘深い
ご挨拶を賜った後、加山久夫氏(賀川豊彦記念松沢資
料館長)、栗本昭氏(生協総研理事)より、示唆に富
む味わい深いご講演を頂きました。講演後には質疑応
答も行われ、第一回フォーラムは盛況裡に終わりました。
第二回フォーラムへも、是非ご来場ください。

第三回フォーラム

日時: 2011年11月25日(金)
14:00 ~ 17:00

会場: 社団法人全国労働金庫協会
挨拶: (交渉中)

講演1 小林 正弥
(千葉大学大学院 教授)
「友愛公共社会を創る
~いま協同組合を考える~」

講演2 濱田 陽
(帝京大学 准教授)
「共有文明とトヨヒコ・カガワ
~新たなる協同組合文化をもとめて~」